

令和3年2月16日

東日本高速道路株式会社

東北支社

## E6 常磐自動車道(相馬IC～新地IC)における切土のり面崩落について (2月16日(火)11時00分発表)

2/13(土)夜間に発生した福島県沖の地震に伴ったE6 常磐自動車道(相馬IC～新地IC)の本線脇のり面の大規模崩落について、2月15日(月)にのり面の安全性について有識者の意見を伺い、応急対策方法を決定しました。

引き続き工事中の安全性を考慮し作業を進め、2月17日(水)中に通行止めを解除する予定です。

- ・別紙-1【被災概要】
- ・別紙-2【応急対策概要】

## <事象概要>

被災箇所 : E6常磐道(相馬IC~新地IC)  
暫定2車線区間 268.9KP

地震発生日時 : 2月13日(土) 23時07分

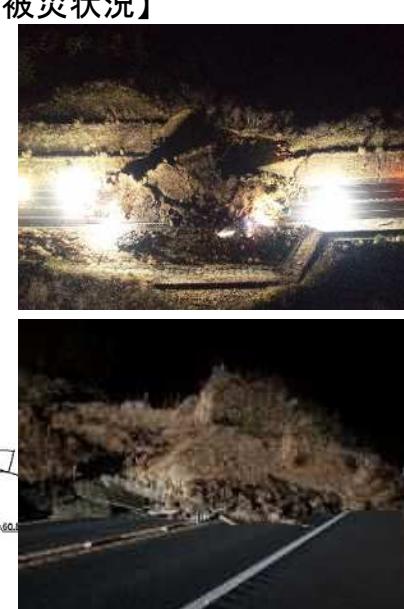
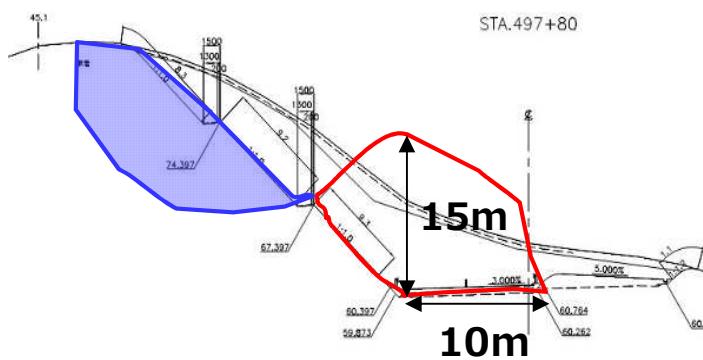
崩落規模 : 幅70m × 高さ15m × 奥行10m (約5,000m<sup>3</sup>)

人的被害 : 無し

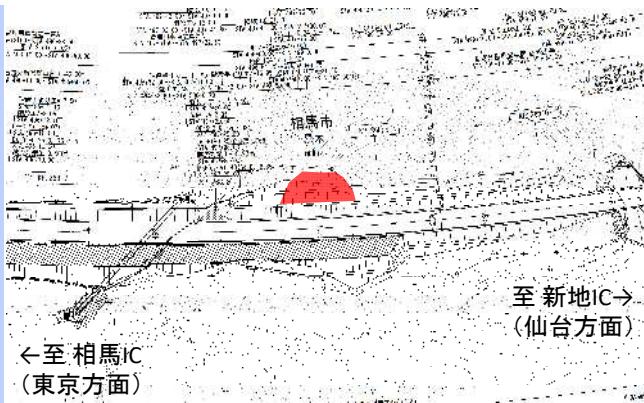
### 【位置図】



### 【横断図】



### 【平面図】



### 【被災状況】

## <現在の作業状況>

○現場体制 : バックホウ7台、ブレーカー1台  
ダンプトラック32台

○作業状況 : 被災直後から土砂の撤去作業を実施  
現在、亀裂が見られる残存岩塊の撤去・搬出中

### 【作業状況】



2/16(火)7:00時点

## <今後の見通し>

○15日(月)にのり面の安全性について有識者に現場を確認頂いた。

○有識者の意見を踏まえて必要な対策を実施した上で、17日(水)中に、通行止めを解除する予定。



- 不安定な個所についても、排土するとともに、露出させたのり面はモルタル吹付で保護
- 路肩部に落石防護柵及び大型土嚢を設置し、安全を確保

